議会報告会　会場報告書

担当班：３班　　班代表者：　　栗山　泰三

概要			
地区名　：古市地区 日時　　：令和４年　５月　30 日（月） 19：30～：21：00 場所　　：古市コミュニティ消防センター 参加人数：８人(男７人・女１人)	【出席議員】 栗山泰三 隅田雅春 上田英樹 小畠政行 足立義則	（１）開会あいさつ　：栗山泰三 （２）議会報告　　：DVD （３）質疑応答　　：下記の通り （４）意見・提言等　：下記の通り （５）閉会あいさつ　：隅田雅春	挨拶・総括　　：栗山泰三 司会進行　　：上田英樹 報告　　：DVD 記録　　：小畠政行 ：足立義則 会場（マイク）　：隅田雅春

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・議員定数 15 人ではダメなのか？	・市民の付託に応えるため、多種多様な観点から市政をチェックする必要があります。委員会は５人で審査をしていますが、多様性のある意見や着眼点による意見が出てこない、また少人数のために意見が偏りがちであったりとバランスが取れないこともありました。言い換えま

	すと、現在の１５人で市民の皆様の負託に応えられていないと認識しており、たった１人の差ですが、視察や研修を重ねた結果、3 つの常任委員会、6 人の委員数が最低必要だという考えに至りました。
・政務活動費の多くが返金されているが、費用の支出が少なすぎないか。コロナ禍で活動が制限されているにしても、もっと他に活動ができたのではないか。	・コロナ感染症の影響により、緊急事態宣言下では集まることができず、自粛運動もあり活発に会合などを行うことができませんでした。先進地視察で調査研究したい事例もありましたが、計画ができませんでした。広報紙においても全額ではなく 3/4 補助になり、25％は議員が支出することもあって、政務活動費の支出が少なくなっています。
・ゼロカーボン 2050 に向けて個人や一般家庭の具体的な取り組みは決まっているのか。	・個人の住宅からは 25％、企業が 75％排出しているので、個人の皆様には補助金など利用した太陽光パネルを付けたり、今まで通り資源化やごみの排出を減らすという取り組みを続けていただくことになります。企業はグリーン化を進めないと社会的信用や取引にも関わってきますので、計画を定めて自社の CO2 排出量の削減に努めていただく予定となっており、水無月議会で予算約 700 万の計画について審議します。
・酒井市長が女性の自治会長が一人しかいないと言われていたが、地域性もあるため必ず女性が自治会長にならないと男女共同参画ができていないと思われるのは違うと思うし、そこはわかってほしい。 ・男女共同参画プランが出来て 20 年経過したが、何も変わっていないと	・男性も女性も同じように働き、また女性が社会進出できるような社会が大事だと考えています。地域性もありますし、女性の自治会役員を機械的に増やすことが男女共同参画の目指すところではないと思いますので、そういったご意見等も頂戴していきたいと思います。 ・新しく男女共同参画センター発足のために予算も計上されていますし、計画が絵に描いた

感じている。計画を作ったら終わりではなくスタートであり、進捗状況を議会でも厳しくチェックしてほしい。	餅にならにより、民生福祉常任委員会においても担当課にお伝えします。
・防火水槽の設置を希望しているが実現しない。	・理想は地元から土地を提供していただき、自治会から正式に要望していただきたいと思います。ただ、予算や要望の順番も関係することなので、すぐに対応することは難しく、ご理解いただければと思います。
・マイナンバーカード取得について、ポイントとクーポン券の説明をしてほしい。	・20,000 円ポイント付与は国の制度であり、カード取得時に 5,000P 健康保険証連動で 7,500P、公金受取口座登録で 7,500P の合計が 20,000 ポイントです。本市のカード取得率向上のために、取得者には本市の事業としてポイントではなく 3,000 円分のクーポン券が郵送されます。
・バス通学路から、国道に出たところに危険個所があるので、子供の安全のために抜本的な改革・対応をしてほしい。	・自治会から正式に要望していただきたいと思います。
・教育委員会事務局にも話はしたが、古市小学校の正門の植木等が全く剪定されていない。	・酒井学校長が返答→今年度剪定の予算計上をさせていただきましたので、夏休み前に執行予定となっています。